

## OBD 検査

## 01 OBD検査制度への構え

/ OBD検査は2024年10月から開始されます  
(輸入車は2025年10月から開始)

## &lt;対象車両&gt;

■国産車:2021年10月以降の新型車 ■輸入車:2022年10月以降の新型車

## OBD検査に必要なもの

PCまたはタブレット



Windowsが  
インストールされていること

インターネット接続



特定DTCアプリ使用中は  
常時接続状態とすること

検査用スキャンツール



OBD検査に対応した  
機器を使用すること

## OBD検査のプロセス



# / デンソー製VCI※ DN-DST-010のご紹介

独立行政法人

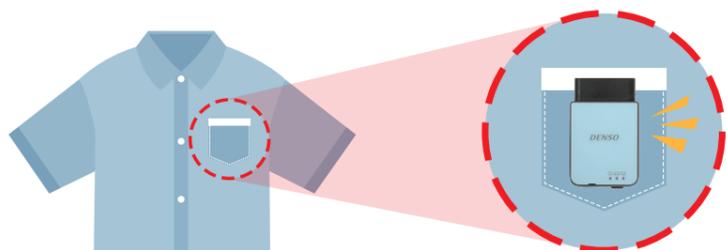
**自動車技術総合機構の各事務所へ納品!**

(軽自動車の場合は軽自動車検査協会検査場)

## DN-DST-010の特長



### 小型軽量



胸ポケットサイズ

### ケーブルレス



車両OBDコネクタへ直付け型タイプ

### 端末との豊富な接続方式



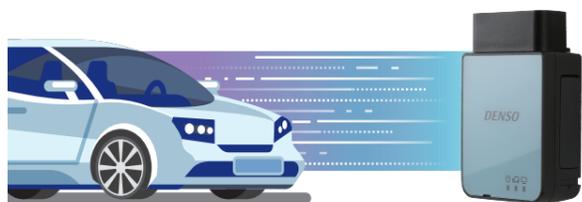
無線 (Bluetooth、Wi-Fi®) に加え、有線 (USB) 接続にも対応

### 取り忘れ防止機能



通信完了後、一定時間経過するとブザーでお知らせ

### 将来の車両通信に対応



Ethernet®

### OBD検査ソフトとの親和性



特定DTC照会アプリ(国支給)

独立行政法人 自動車技術総合機構各事務所 納品モデル

## 使い勝手にこだわった通信専用モデル

※VCI: Vehicle Communication Interface (車両通信インターフェース) の略  
“Ethernet”は富士フイルムビジネスイノベーション(旧:富士ゼロックス)の登録商標です。“Wi-Fi”はWi-Fi Allianceの登録商標です。

## / DN-DST-010はこんな使い方もできます



### トヨタ純正ソフトGTS+のVCIとして使えます



メーカー純正診断機は、カーメーカーにより車両仕様に基づき開発され、品質担保される正規の診断機になります。デンソーはメーカーと協力し純正診断機の開発や、トヨタ自動車(株)のGTS・GTS+の販売も行っております。

### 診断でお困りの際は、 最寄りのデンソーダイアグステーションへご相談ください。

- ・近年のクルマは、安全・快適・利便性の追求で急速な電子システムにより進化を続けています。
- ・このようなクルマを総合的に判断し、迅速に修理する目的で、ダイアグステーションは誕生しました。
- ・エンジンをはじめ、トランスミッション、パワステ、エアコン、セキュリティ、ナビシステムなど多岐にわたる電子システムの診断・修理を行っています。
- ・特に、急速に進化・普及している衝突被害軽減ブレーキなどの自動運転技術にも、電子システムのスペシャリストとして、お客様のベストパートナーを目指します。